

人ある調也

少
く
塙
本

ゆく 塙本
む全
杖 人全

止全

人全

引とる飛のふと古謡よゑをいつゑ此飛引とるゝゝの之句

心の方よつとての意やうり杖ハ多く櫻木を
 用ふ武用弁

畧に劣るゑ大拂杖とも云長オホハラヒツエハ都身の乳通りサに切也未に

オホハラヒツエ

朕も是を草押と云ふをさうく或ハ胡グ楨エ多掛の枝と云ハ

朕也下畧之此リ杖ハ少ク猶モ也ハ時ニ用ハふル也ハ追ヒ望ミ也ハ料

也 鷹の身を返く行へふの方よのさるめを彼稻杖めく

鷹ハ物も遠く初との意承べし古写本ハ下句たり

る鷹のうり人として著しく金せしむるを新鷹人たりと云ふ